

沖縄県の道路



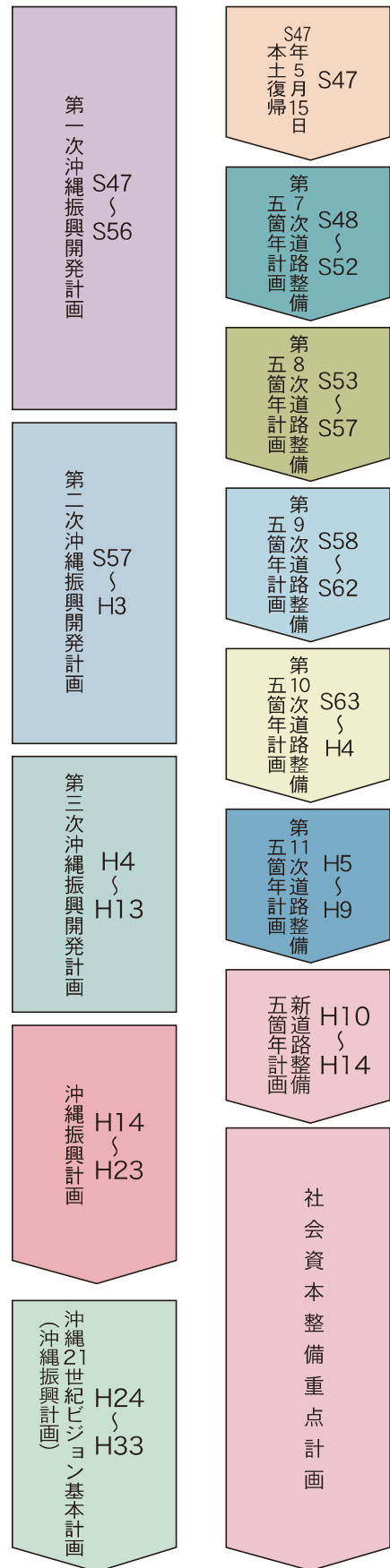
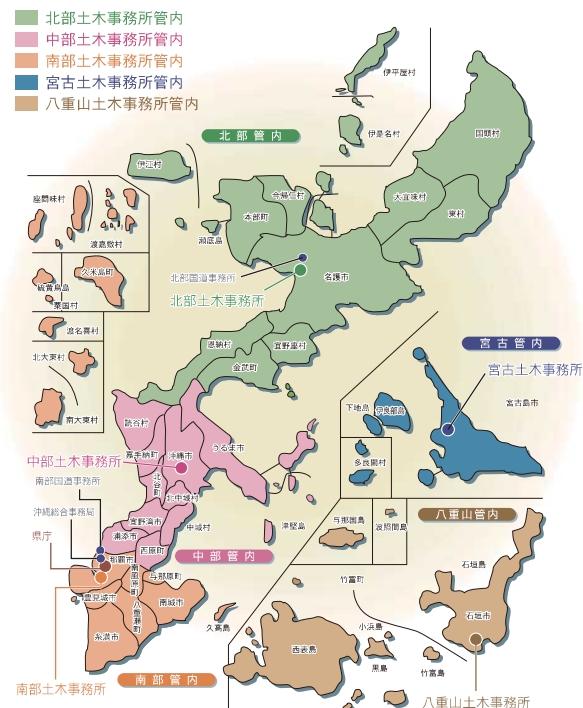
一般県道 具志川環状線

2018

沖縄県の道路 ~美ら島・うまんちゅの道づくり~

CONTENTS

沖縄の概要	1
道路の状況	2
交通の状況	3
1.機関別旅客輸送分担率の比較(域内量)	3
2.自動車保有台数	3
3.レンタカーの状況	3
4.交通量(平成22年度交通センサスより)	4
5.渋滞状況	5
道路の計画	6
道路の予算	11
道路の整備	12
1.高規格幹線道路	12
2.地域高規格道路	13
3.一般国道(指定区間)	15
4.一般国道(指定区間外)	17
5.主要地方道	19
6.一般県道	21
7.街路	24
8.渋滞ボトルネック対策	29
9.交通安全・無電柱化・道路保全	30
10.道路の維持管理	32
11.市町村道	33
12.離島架橋	34
13.沖縄都市モノレール	35
14.道の駅	36
資料	37



沖縄県は、我国の最南西端に位置し、東西約1,000km、南北約400kmに及ぶ広大な海域と、点在する49の有人島を含む160の島しょから構成される離島県であります。

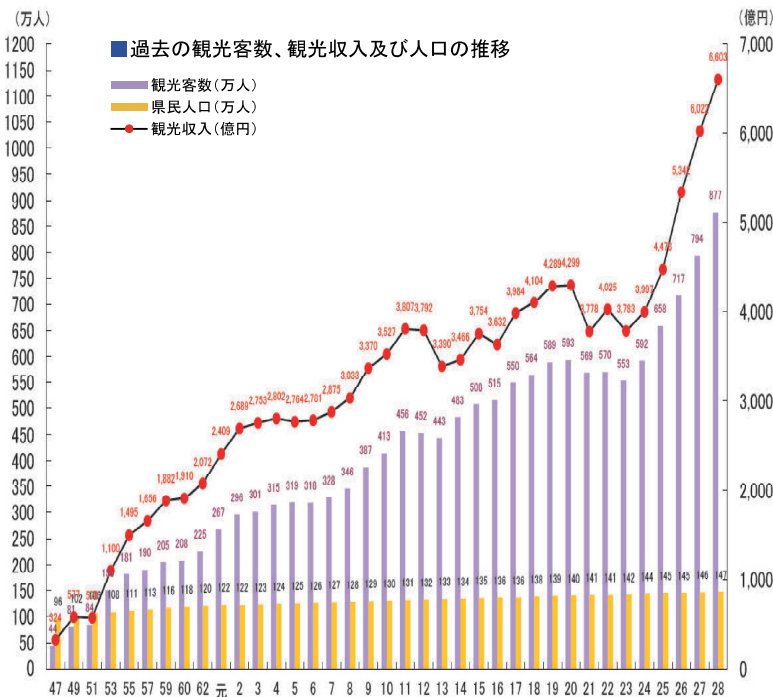
人口は昭和30年代から都心部を中心に急激に増加し、県土面積の約20%にあたる沖縄本島中南部に全人口の約82%が集中し、県土面積の約45%を占める離島の人口比率は約10%にすぎず、本島中南部における過密化と、離島へき地における過疎化が進んでいます。

本県は、日本では唯一の亜熱帯性気候と豊かな青い海、明るい太陽のもと、古くは、「琉球」という独立国家の形態をとりながら、南方諸国や中国等との交易を通じて栄え、他県では見られない独特の琉球文化を育んできましたが、1879

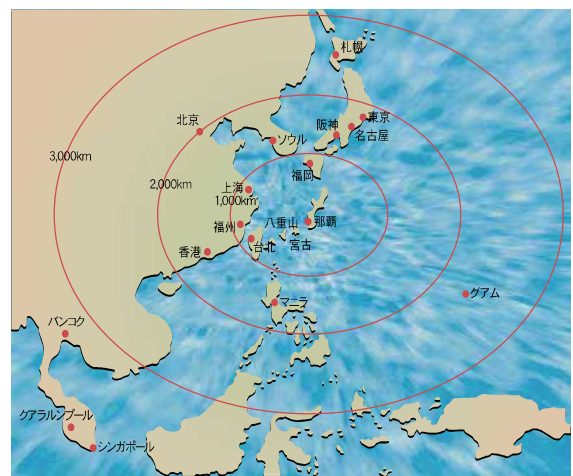
年(明治12年)の琉球処分により日本へ帰属し沖縄県が誕生しました。

第二次大戦後は米国の軍事基地としてその施政権下におかれ、1972年5月15日、本土復帰が実現し今日に至っています。

平成17年4月1日に、石川市、具志川市、与那城町、勝連町がうるま市、平成17年10月1日には平良市、城辺町、下地町、伊良部町、上野村が宮古島市、さらに平成18年1月1日に佐敷町、知念村、玉城村、大里村が南城市、同日に東風平町、具志頭村が八重瀬町へそれぞれ合併し、これによって県下自治体数は、11市11町19村(平成30年4月1日現在)となりました。



出展：入城観光客数、観光収入：県観光政策課「平成28年版観光要覧」
観光収入については統計手法の変更により、昭和51年から平成13年以前については遡及修正する。
また、平成17年度までは暦年の数値、平成18年度以降から年度の数値となっている。
県民人口：県市町村課「住民基本台帳人口」



島(面積上位20)

順位	名称	面積(km ²)	人口	順位	名称	面積(km ²)	人口
1	沖縄本島	1,206.98	1,322,429	11	多良間島	19.81	1,160
2	西表島	289.62	2,365	12	渡嘉敷島	15.31	684
3	石垣島	222.24	48,943	13	伊是名島	14.12	1,496
4	宮古島	158.87	48,006	14	波照間島	12.73	508
5	久米島	59.53	8,024	15	北大東島	11.93	576
6	南大東島	30.52	1,247	16	黒島	10.02	216
7	伊良部島	29.06	5,195	17	下地島	9.68	103
8	与那国島	28.95	1,697	18	小浜島	7.86	690
9	伊江島	22.76	4,604	19	屋我地島	7.82	—*
10	伊平屋島	20.66	1,165	20	粟国島	7.62	720

出展：人口/県市町村課「島しょ別住民基本台帳人口及び世帯数(H29.1.1現在)」
面積/国土地理院「平成29年全国都道府県市区町村別面積調」
*：屋我地島の人口は沖縄本島に含む

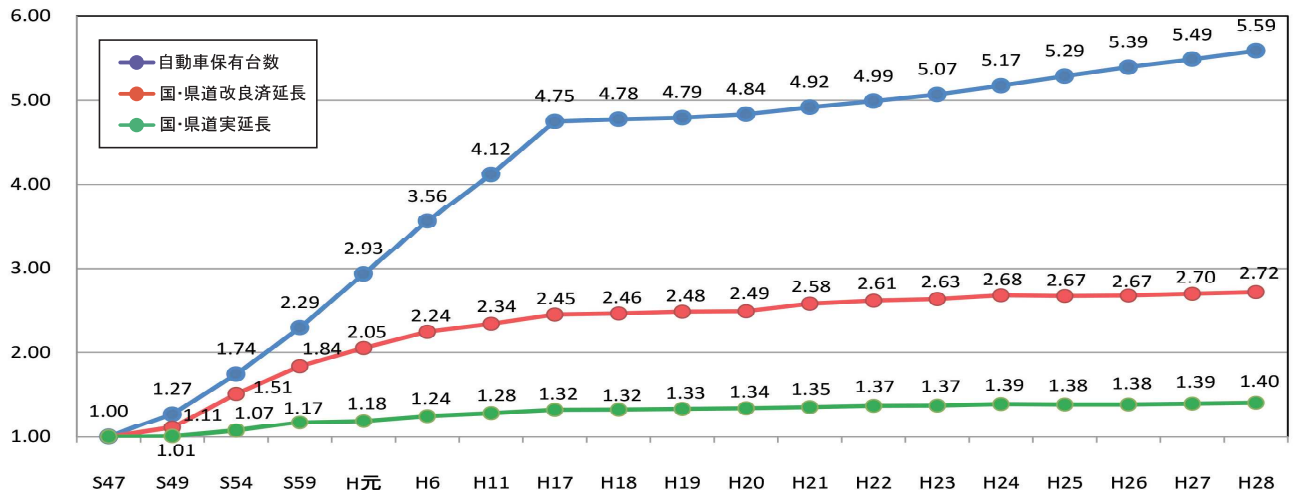
市町村一覧

(単位) 人口：人、世帯数：世帯、面積：km²、人口密度：人/km²

市郡名	人口	世帯数	面積	人口密度	市郡名	人口	世帯数	面積	人口密度
県計	1,467,071	632,826	2,281.00	643	うるま市	122,692	50,370	87.02	1,410
市部計	1,134,167	495,039	976.19	1,162	宮古島市	54,340	25,869	204.20	266
那覇市	324,157	149,274	39.98	8,108	南城市	43,247	16,873	49.94	866
宜野湾市	98,151	42,696	19.80	4,957	郡部計	332,904	137,787	1,304.81	255
石垣市	49,270	23,589	229.15	215	国頭郡	65,985	30,436	577.26	114
浦添市	114,337	48,216	19.48	5,869	中頭郡	156,545	62,054	107.31	1,459
名護市	62,581	28,581	210.90	297	島尻郡	103,219	41,433	234.88	439
糸満市	60,884	25,139	46.63	1,306	宮古郡	1,182	526	22.00	54
沖縄市	141,612	59,910	49.72	2,848	八重山郡	5,973	3,338	363.36	16
豊見城市	62,896	24,522	19.19	3,278					

出展：県市町村課「平成29年住民基本台帳人口・世帯数」、国土地理院「平成29年全国都道府県市区町村別面積調」

道路改良と自動車保有台数の伸び率比較



出典:1.(自動車保有台数)は、沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況(平成29年版)」 2.(改良延長、実延長)は、沖縄県土木建築部道路管理課「道路施設現況調査(平成28年4月1日現在)」

道路の現状

全国・沖縄道路の普及率比較

道路統計年報(2017年版) 平成28年4月1日現在

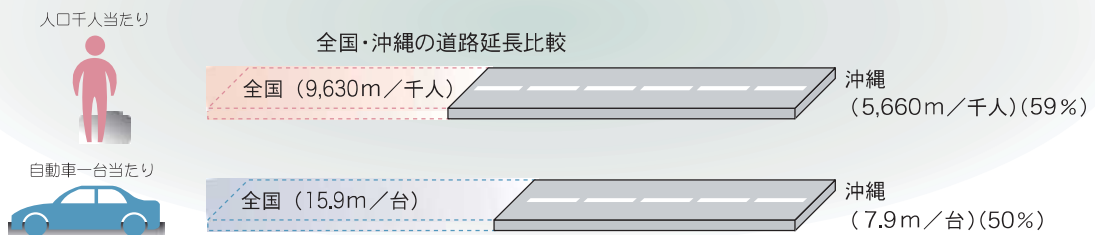
道路種別	全国 沖縄	実延長		改良済延長		舗装済延長		人口千人当り		人口千人当り		人口千人当り		車千台当り		車千台当り		面積km ² 当り		整備済延長		
		(A)	(B)	B/A*	(C)	C/A*	延長	全国 比率	延長	全国 比率	延長	全国 比率	延長	全国 比率	延長	全国 比率	延長	全国 比率	延長	率	(B)	B/A*
高速自動車国道	全国	8,775.7	8,775.7	100.0	8,775.7	100.0	69	100.0	69	100.0	69	100.0	114	100.0	114	100.0	23	100.0	23	100.0	-	-
	沖縄	57.3	57.3	100.0	57.3	100.0	40	57.6	40	57.6	40	57.6	56	48.9	56	48.9	56	48.9	25	108.2	-	-
一般国道(指定区間)	全国	23,653.2	23,626.7	99.9	23,635.8	99.9	186	100.0	186	100.0	186	100.0	307	100.0	306	100.0	306	100.0	63	100.0	14,969.1	63.3
	沖縄	327.5	327.5	100.0	327.5	100.0	228	122.1	228	122.3	228	122.2	318	103.6	318	103.7	318	103.7	144	229.4	217.5	66.4
一般国道(指定区間外)	全国	31,911.7	27,836.8	87.2	27,987.6	87.7	251	100.0	219	100.0	220	100.0	414	100.0	361	100.0	363	100.0	84	100.0	22,126.3	69.3
	沖縄	173.2	167.6	96.8	163.6	94.5	120	47.9	116	53.1	114	51.6	168	40.6	163	45.1	159	43.7	76	89.9	147.5	85.2
一般国道計	全国	55,564.9	51,463.5	92.6	51,623.4	92.9	438	100.0	405	100.0	407	100.0	720	100.0	667	100.0	669	100.0	147	100.0	37,095.4	66.8
	沖縄	500.7	495.1	98.9	491.1	98.1	348	79.5	344	84.9	341	83.9	486	67.4	480	72.0	476	71.2	219	149.3	365.0	72.9
主要地方道	全国	57,897.7	45,777.1	79.1	43,451.1	75.0	456	100.0	361	100.0	342	100.0	751	100.0	593	100.0	563	100.0	153	100.0	36,214.3	62.5
	沖縄	407.9	377.5	92.5	388.6	95.3	283	62.1	262	72.7	270	78.9	396	52.7	366	61.7	377	66.9	179	116.7	312.0	76.5
一般都道府県道	全国	71,705.1	45,188.8	63.0	40,849.8	57.0	565	100.0	356	100.0	322	100.0	930	100.0	586	100.0	530	100.0	190	100.0	38,337.2	53.5
	沖縄	671.8	599.1	89.2	578.6	86.1	467	82.6	416	116.9	402	124.9	652	70.1	581	99.2	561	106.0	295	155.2	510.3	76.0
都道府県道計	全国	129,602.8	90,965.9	70.2	84,300.9	65.0	1,021	100.0	717	100.0	664	100.0	1,680	100.0	1,179	100.0	1,093	100.0	343	100.0	73,659.6	56.8
	沖縄	1,079.7	976.6	90.5	967.2	89.6	750	73.5	679	94.7	672	101.2	1,048	62.3	947	80.3	938	85.9	473	138.0	822.3	76.2
市町村道	全国	1,028,375.3	605,176.5	58.8	199,989.1	19.4	8,102	100.0	4,768	100.0	1,576	100.0	13,331	100.0	7,845	100.0	2,593	100.0	2,721	100.0	592,815.0	57.6
	沖縄	6,507.4	4,188.1	64.4	2,612.7	40.1	4,522	55.8	2,910	61.0	1,816	115.2	6,313	47.4	4,063	51.8	2,535	97.8	2,853	104.8	4,123.4	63.4
計	全国	1,222,318.7	756,381.6	61.9	344,689.1	28.2	9,630	100.0	5,959	100.0	2,716	100.0	15,846	100.0	9,805	100.0	4,468	100.0	3,234	100.0	703,570.0	57.6
	沖縄	8,145.1	5,717.1	70.2	4,128.3	50.7	5,660	58.8	3,973	66.7	2,869	105.6	7,902	49.9	5,547	56.6	4,005	89.6	3,571	110.4	5,310.7	65.2
沖縄シェア		0.7	0.8		1.2																0.8	

(注) 各数値は、単位未満を四捨五入したため、数値が合致しない場合がある。全国面積377,972km²、沖縄2,281km²、全国総人口126,933千人、沖縄1,439千人、全国自動車台数77,139千台、沖縄1,031千台である。改良済延長で国道、県道は5.5m以上、市町村道は5.5m未満を含む。舗装済み延長は簡易舗装を除く。

●道路延長

本県は、陸上交通のほとんどを道路に依存していることから、道路整備が県民生活や産業活動に与える影響は極めて大きく、重点的に整備を推進しています。

しかし人口、自動車台数当たりの道路延長は全国平均の約5~6割程度と低く、増加する交通需要や高速性、快適性等高度化、多様化する利用者のニーズに対応するには、なお一層の体系的な整備とその質的向上が必要です。



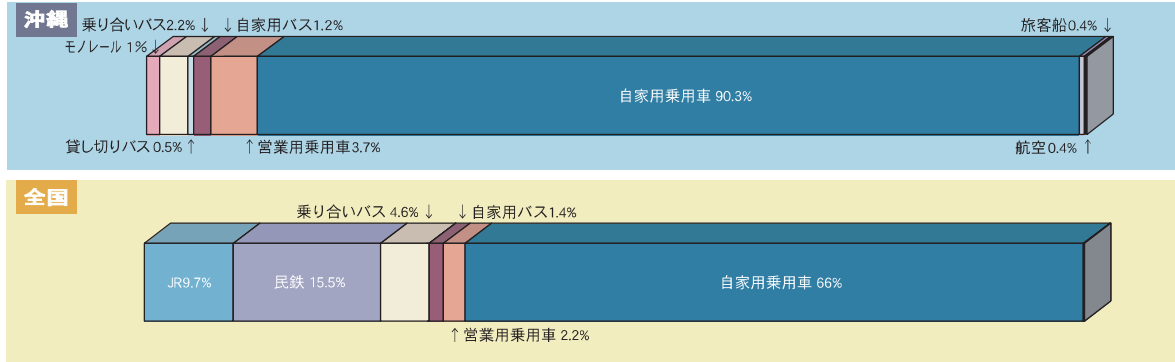
注) 高速自動車国道を含む全道路延長

資料：道路統計年報(2017年版)

1. 機関別旅客輸送分担率の比較(域内量)

全国では、全旅客輸送(域内)のうち約3割を鉄道で分担していますが、本県では、陸上交通のほとんどを自動車に依存しており、道路の役割は重要です。

特に自家用乗用車の分担率は年々上昇を続け、平成21年度には約9割となっています。



資料：「平成21年度 旅客地域流動調査」

2. 自動車保有台数

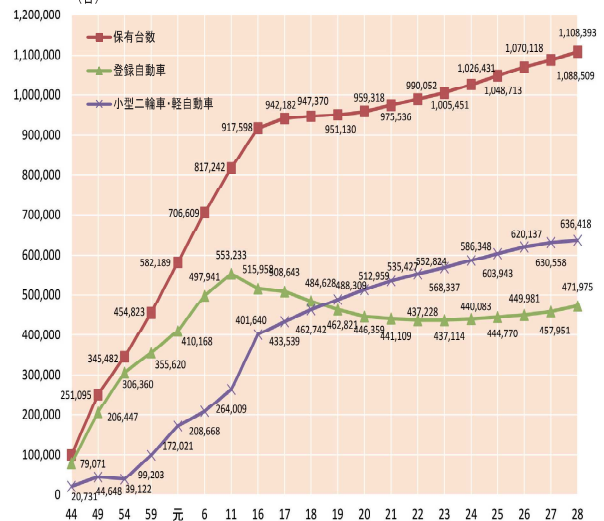
県内の自動車保有台数は年々上昇を続け、復帰時の昭和47年度に比べ、平成28年度末には約5倍となり、一世帯に約1.6台になりました。

■ 自動車三輪以上の保有率

項目		S47年度末	H28年度末	伸び率
沖縄	自動車保有台数 (千台)	198	1,050	5.30
	人口 (千人)	981	1,467	1.50
	世帯数 (千世帯)	237	639	2.70
	人口一人当たりの保有率 (台/人)	0.20	0.72	3.55
	一世帯当たりの保有率 (台/世帯)	0.84	1.64	1.97
全国	自動車保有台数 (千台)	21,547	77,491	3.60
	人口 (千人)	107,332	127,907	1.19
	世帯数 (千世帯)	29,577	57,477	1.94
	人口一人当たりの保有率 (台/人)	0.20	0.61	3.02
	一世帯当たりの保有率 (台/世帯)	0.73	1.35	1.85

資料：1. (人口、世帯数)は、総務省自治行政局「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(平成29年1月1日現在)」による。
2. (自動車保有台数)は、社団法人 日本自動車工業会「自動車統計月報(2017年6月号)」による。

(台) 自動車保有台数の推移



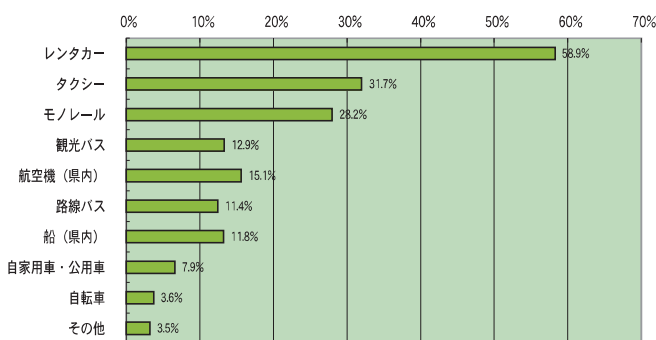
(注)：各年度末の数値である。
資料：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況(平成29年度版)」

交通の現状

3. レンタカーの状況

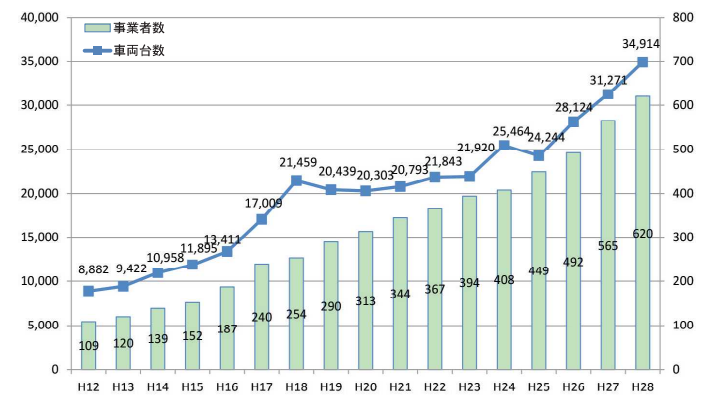
沖縄を訪れた観光客の移動手段はレンタカーが最も多く、また、レンタカー事業所の推移を見ると毎年増加傾向にあり、平成28年度には620事業所(営業所含む)、許可車両台数31,271台となっています。平成12年度と比べて比較すると、事業所数で5.7倍(511事業所増)、車両台数で3.9倍(26,032台増)となっています。

■ 利用交通機関



資料：平成28年度観光統計実態調査

レンタカー事業所数及び許可車両台数の推移



沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況(平成29年度版)」

4. 交通量 (平成27年度全国道路・街路交通情勢調査より)

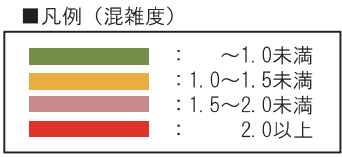
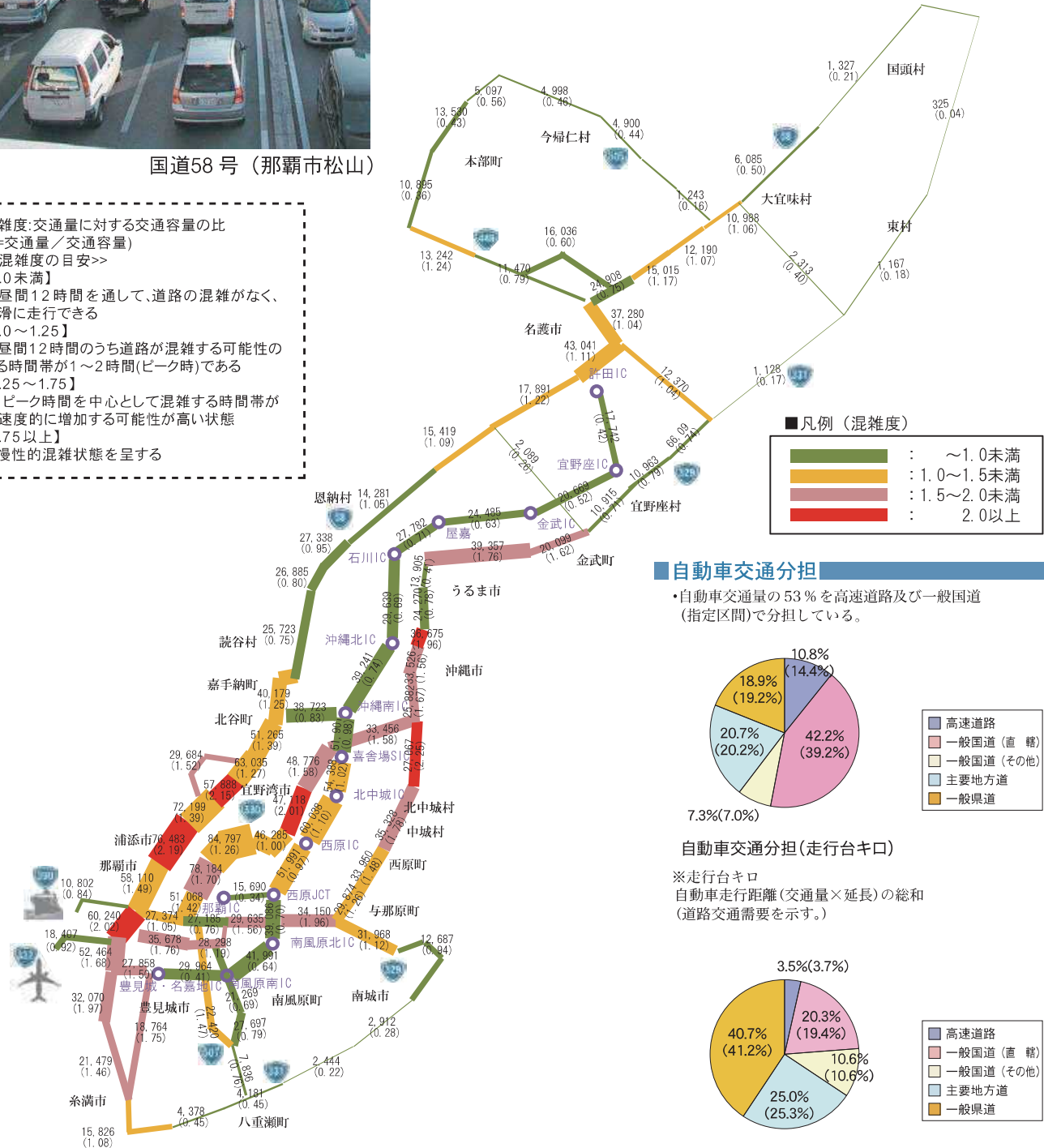


国道58号 (那覇市松山)

沖縄本島における幹線道路の交通量は図示の状況です。
那覇市を中心とする中南部で多くなっており、混雑度も高く道路網や交通容量の不足が原因と思われる交通渋滞が発生しています。
(数値は、24時間自動車類交通量(台/24h)、括弧は混雑度を示す。)

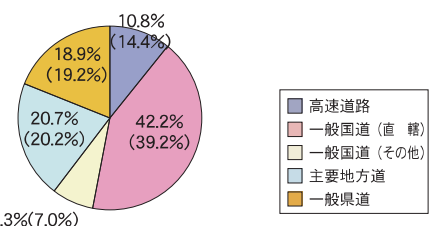
交通の現状

混雑度: 交通量に対する交通容量の比
(=交通量/交通容量)
<<混雑度の目安>>
【1.0未満】
昼間12時間を通して、道路の混雑がなく、円滑に走行できる
【1.0~1.25】
昼間12時間のうち道路が混雑する可能性のある時間帯が1~2時間(ピーク時)である
【1.25~1.75】
ピーク時間を中心として混雑する時間帯が加速的に増加する可能性が高い状態
【1.75以上】
慢性的混雑状態を呈する



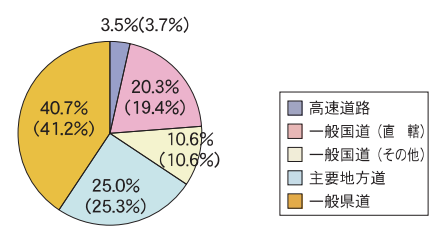
自動車交通分担

・自動車交通量の53%を高速道路及び一般国道(指定区間)で分担している。



自動車交通分担(走行台キロ)

※走行台キロ
自動車走行距離(交通量×延長)の総和(道路交通需要を示す。)



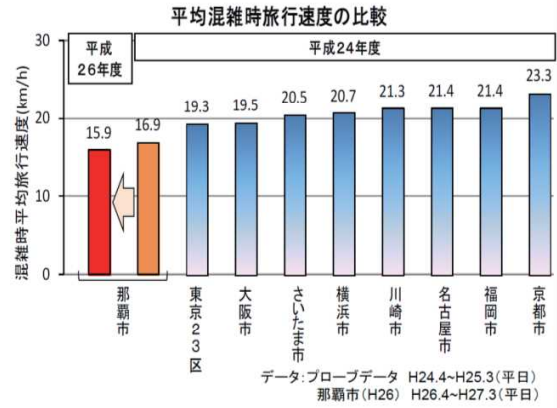
道路別延長割合
()書はH22センサスの数値

5. 渋滞状況

三大都市圏と同等の渋滞状況

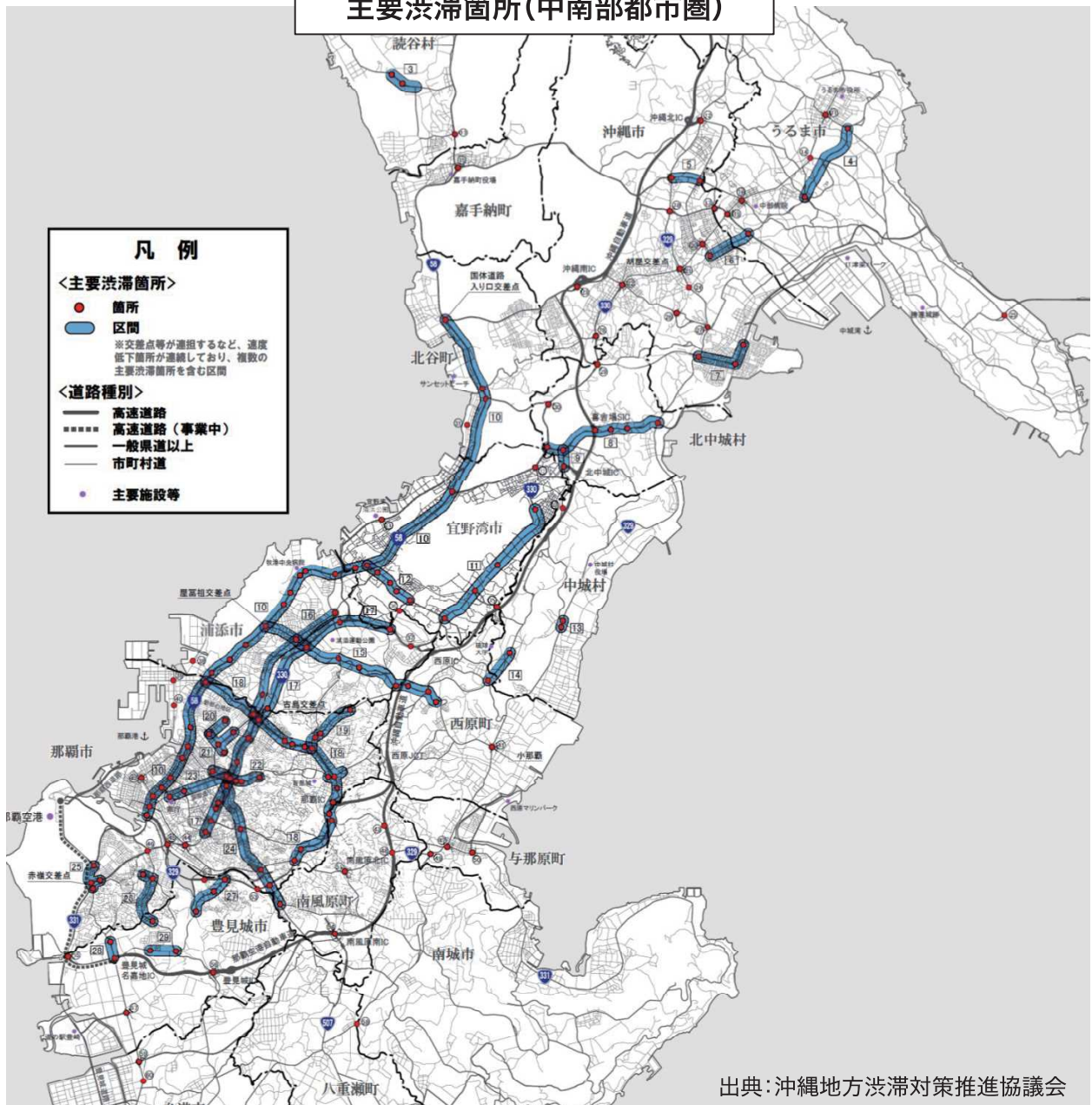
那覇市、浦添市及び沖縄市等における道路混雑時の旅行速度は、東京23区などの三大都市圏と同等の低い水準となっています。

沖縄県の厳しい道路交通渋滞の緩和・解消を図るため、「沖縄地方渋滞対策推進協議会」において関係機関が協力し、対策の検討・実施に取り組んでいます。



出典:平成28年度第2回沖縄地方渋滞対策推進協議会記者発表資料

主要渋滞箇所(中南部都市圏)



出典:沖縄地方渋滞対策推進協議会